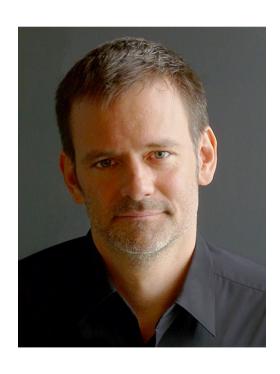
2023 年度 大妻女子大学人間生活文化研究所 共同研究プロジェクト

「近現代アジア太平洋地域における文化の諸相に見る相関関係」(研究代表者: 松村茂樹) 基調講演会「日本語]

基調講演者

キース・ヴィンセント(J. Keith Vincent) 先生 ボストン大学准教授 Ph. D 日本文学, 比較文学, ジェンダー研究専攻.



日時: 2023 年 9 月 25 日(月)14:40-16:10

場所:大妻女子大学千代田キャンパス G311A アクティブラウンジ

参加自由(どなたでもお越しください)

アメリカでは、日本文学はどのように研究されているのでしょう? この興味あるテーマに回答をいただくため、ボストン大学のキース・ヴィンセント先生をお招きし、基調講演会を開催します。キース先生は、『漱石の居場所 日本文学と世界文学の交差』(2019 岩波書店)の共同編者をされるなど、アメリカにおける日本文学研究の第一線で活躍されています。今回、「「火焔を包みたる氷の如し」正岡子規の従兄弟、藤野古白について」と題し、現在執筆中の著書から抜粋して、日本語で講演くださいます。

明治 28 年 (1895)、正岡子規の従兄弟で、夏目漱石の教え子でも あった藤野古白がわずか 23 歳で歿しました。講演では、この将来 有望であった作家と子規と漱石との関係の軌跡をたどり、作家の 対人関係や喪失と追悼の経験が、創作活動にどのように貢献して いるかを探ります。キース先生には、なぜ日本文学に興味を持っ たのかもあわせてお話しいただきます。質問の時間もたっぷり取 っています。皆さんのご参加を歓迎いたします。

問い合わせ: 松村茂樹 shigeki.matsumura@otsuma.ac.jp